

## 自動車・半導体関連の世界的企業が集結!

金ケ崎町には、人気車種の「アクア」、「C-HR」を生産するトヨタ自動車東日本(株)の岩手工場があり、関連企業が集積しています。自動車部品メーカーの(株)デンソー岩手は、半導体ウエハに加え車載用センサの生産を開始し、来年から新工場でのハイブリッド車向け最先端部品などの生産を計画。北上市に新たに立地する東芝メモリ岩手(株)は、2020年から3次元フラッシュメモリの生産を計画しているほか、半導体製造装置を生産する奥州市の東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ(株)は新棟を建設する予定です。世界的企業の進出によって多くの雇用が生まれているほか、関連企業のさらなる誘致や地元企業との連携が進んでいます。

### 工場 新増設

**東芝メモリ** 東芝メモリ岩手(株) [北上市] 来年完成予定の新工場のイメージ。世界最先端の3次元フラッシュメモリの生産を予定。

### DENSO

(株)デンソー岩手 [金ケ崎町]



10月に完成予定の新工場のイメージ。ハイブリッド車向けの最先端の部品やセンサなどの生産を予定。



東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ(株) [奥州市]



2020年に完成予定の工場新棟のイメージ。世界中の半導体メーカーへ製造装置を供給する予定。



**トヨタ自動車東日本**

トヨタ自動車東日本(株) 岩手工場 [金ケ崎町] 「アクア」、「C-HR」を生産。



# ここがスゴイ! いわての ものづくり環境

## 地場企業の技術力が高い!

自動車・半導体関連の大手メーカーの立地や工場増設の背景には、県内企業の技術力に対する高い評価があります。これまで、産学官連携による人材育成や技術力の向上を目指し、さまざまな取り組みを実施。その成果は、企業の生産現場にフィードバックされ、改善・改良を重ねながら技術を磨き上げてきました。こうした技術力の高さは、国際リニアコライダー(ILC)の誘致に向けた取り組みにもつながっており、奥州市の(株)千田精密工業では素粒子実験装置用アルミ部品を国内で初めて製造するなど、世界に誇れる技術力を示しています。地場企業が着実に育んできた、岩手のものづくり力。自動車・半導体産業の未来を支え、ILC関連産業への参入も期待されています。



(株)千田精密工業が国内で初めて製造した、素粒子実験装置用アルミ部品「電磁ホーン」。

## 特集1 いわてのものづくり産業



# 世界に羽ばたく、 ものづくりを 育てる。



撮影協力: 花巻市にある(株)アイオー精密 本社・特注パーツ工場の皆さん

らに加速することが期待されます。また、半導体関連産業は、あらゆるものがインターネットにつながるIoTや人工知能(AI)、自動運転などの次世代自動車の進展に伴い成長が見込まれる分野。大手企業の新工場建設決定と併せて地場企業が受注拡大による増設を進めるなど、国内ではまれな先端産業の集

積と技術の高度化が進んでいます。このような状況を受け、県では関連メーカーの誘致活動を行いながら、地場企業の技術力を売り込む展示商談会や人材の確保・育成・定着に力を注いでいます。復興道路等の整備や海外コンテナ航路の開設など、物流関係のインフラが着々と整っており、より一層、産業の集積が期待されます。

**自動車・半導体の大手メーカーが  
いわての技術力に熱視線!**

北上川流域を中心に、岩手のものづくりをけん引する自動車関連メーカーと半導体関連メーカーの集積が進んでいます。ものづくり産業の振興は、多くの雇用や経済の活性化をもたらします。

現在、岩手の自動車産業の中核を担うトヨタ自動車東日本

株式会社岩手工場は、人気車種の「アクア」や「C-HR」を国内で唯一生産している工場です。これらの車種には、岩手をはじめとして東北で生産される部品が多く使われており、関連企業の集積がさらに加速することが期待されます。

株主として東北で生産される部品が多く使われており、関連企業の集積がさらに加速することが期待されます。また、半導体関連産業は、あらゆるものがインターネットにつながるIoTや人工知能(AI)、自動運転などの次世代自動車の進展に伴い成長が見込まれる分野。大手企業の新工場建設決定と併せて地場企業が受注拡大による増設を進めるなど、国内ではまれな先端産業の集積と技術の高度化が進んでいます。

岩手連合学生フォーミュラチーム



自動車好きの学生たちが集まって、次世代自動車の一つであるEV（電気自動車）の開発に取り組んでいます。彼らは、一関工業高等専門学校と岩手大学による「岩手連合学生フォーミュラチーム」。それぞれの

若者の挑戦をサポート

学生たちが開発した夢の電気自動車、若い熱意と挑戦をバックアップ

専門知識を生かして設計・製作を行い、資金集めや部品調達なども全て学生たちの手で行っています。開発したのは、一関高専の特許技術である世界初の「2モータトルク差増幅型トルクベクタリング機構」を搭載し、なめらかな旋回と省エネ走行を可能にしたEV。2015年からものづくりの総合力を競う「全日本学生フォーミュラ大会」EVクラスに出場し、16年度はEVクラス総合優秀賞、17年度はベスト電気回路設計賞を受賞しました。現在は、今年度の大会に向けて改良を重ねるとともに、人間工学に基づくコックピット設計など新たな試みにも挑戦中。将来、学生たちのプロジェクトから夢の自動車が生まれるかもしれません。



一関地方産業まつりの「商工祭」でもブースを出展。

ファブテラスいわて



3Dプリンタをはじめとしたデジタル工作機器を使って、個人でものづくりを楽しむ動きが世界中に広がっています。この3月、盛岡市にデジタルでものづくりを体験できる「ファブテラスいわて」を開設しました。さまざまな立体を造形できる3Dプリンタ、素材のカットや表面に彫刻が

興味・体験をサポート

自分だけの作品づくりが楽しめる、デジタル工作機器を備えた工房が誕生

できるレーザー加工機、好きな図形や文字を刺繍できるデジタル刺繍ミシンを設置。誰でも自分だけのオリジナル作品を作ることができます。工作機器を使用するには、会員になって3つの機械ごとに初回講習（約1時間30分）を受けることが必要。使い方をマスターした後は、自分の好きな時に予約を入れて作品をつくることができます。ものづくりに興味がある方は、ぜひ体験してみてください。



【営業時間】土・日・月曜日（アイーナ休館日を除く）10:00~18:00  
【場所】いわて県民情報交流センター・アイーナ3階  
【利用料】当面無料  
【電話】019-656-0565

# 人づくり・環境づくりを進めたいです！

## 若手のものづくりを支援する

人材を育てる



北上川流域ものづくりネットワーク

ものづくりを担う人材を育成するため、産学官連携で活動を行う「北上川流域ものづくりネットワーク」。大きな柱となっているのが、子どもたちへのキャリア教育と現場の技術者に向けた勉強会です。キャリア教育では、小・中学校の児童生徒徒に対し、出前授業の実施や工場見学の支援をしているほか、昨年度は夏休み中に小学生を対象とした「ものづくり体験教室in工場」を開催し、つくる楽しさを実感してもらいました。高校などに対しては、実技講習会や指導者研修のほか、小中学校への出前授業などの開催支援や教員対象の企業見学会などを実施しています。

一方、企業向けには、他社のカイゼンを学ぶ「ものづくりいわて塾」の開催や、生産性の向上を目指す「からくり改善勉強会」などを開催し、現場に役立つ情報やノウハウを共有。子どもたちの興味を育む取り組みと、企業の技術力の向上を目指す取り組みによって、ものづくり産業の底上げを図っています。



岩手U・Iターンクラブ



首都圏などの大学と連携し、岩手へのU・Iターンを促進

人材をいわてに

岩手のものづくりを発展させていくためには、地域産業を担う人材確保が欠かせません。県では6月に、首都圏などの大学と連携して学生のU・Iターンを促進する「岩手U・Iターンクラブ」を発足しました。クラブへの加盟大学は、現在51大学。大学に対して県内の就職情報の提供や就職イベントの開催支援、県からの出前講座の開催などのサービスを提供するほか、大学から学生に向けて積極的な就職情報の提供やU・Iターン支援システムへの登録促進などをお願いしています。

地域産業高度化支援センター



北上市に企業支援の新拠点、人材確保と産業集積を後押し

ものづくり産業を支える人材の育成・確保・定着とさらなる産業集積を目的として、この4月、北上市に「地域産業高度化支援センター」を開設しました。新卒者の県内企業への就職と定着を目指し、工場見学やインターンシップなどの実施を支援するほか、首都圏をはじめ県外在住の学生などに県内企業の情報を提供し、U・Iターン希望者と企業とのマッチング支援を行います。また、専門家による技能者や技術者の育成支援などを通じて、地域産業の高度化に向けた支援を行っていきます。

子どもたちの「ものづくり」への興味を育み、若手技術者のレベルアップをサポート